

解答

□

問1 ア 誤解 イ 工夫 ウ めい〔る〕 エ 困〔る〕 オ 解放

カ か〔ねた〕 キ かくとく ク わ ケ 借〔りて〕 コ いっせい

問2 エ

問3 イ

問4 「僕って、そんなに」洋輔がいなくなってから、落ちこんでいたのかな。

問5 「僕」は言いたいことが先生に伝わったかどうかと不安であり、「三好」は「僕」の先生に伝わらない下手な説明にあきれている。

問6 ウ

問7 クラスの中で存在感の薄いノロブーが発言し出したことで、初めはほとんどの人が興味を持たず、ひやかすような雰囲気さえあったが、カメラの構造を具体的に図に示して説明することで、みんなも少しずつ理解し、興味を持ち始めている。

問8 自分のアイディアや作品が、皆に認められ、興味を持たれることに、嬉しさと興奮を感じている。

問9 エ

問10 六年生のときのことだ。私は絵のコンクールに出品することになった。もともと私は絵を描くのが得意で、自信があった。しかし、そのときはどうしても納得いく絵を描くことができないまま、出品することになり、結果もよくないものだった。私はひどく落ちこんだ。しかし、私の絵を見たある女性が、「あなたの絵を見て、また描きたくなかった」と声をかけてくれた。その人は昔、絵を描いていたが、大人になり、いつの間にかやめてしまったそうだった。しかし、私の絵を見て、また描きたいという気持ちがあわき上がってきたという。それを聞いて、私はとてもうれしかった。「絵が好きだ」という初心にかえることができたことが、何よりもうれしい体験だった。